

みんなの掲示板①

◆秋田市母子寡婦福祉連合会の春のワンポイント学習会 新学期に向けた学習会。教科は算数(数学)・英語。
対象▶ひとり親世帯の小学5年～高校2年生のお子さん 日時▶3月24日(日)13:30～15:30 会場▶中央市民SC洋室2(市役所3階)
定員▶10人 申込▶3月8日(金)まで電話かショートメールで同会の竹沢さん ☎090-2605-8685

◆新入社員セミナー

講師は経営コンサルタントの古川英夫さん。新入社員としての正しい価値観・心がまえを学びます。
日時▶4月4日(木)10:00～16:00
会場▶イヤタカ(中通) 参加費▶3,000円(会員は2,000円) 定員▶50人 申込▶3月22日(金)まで秋田北法人会事務局 ☎(845)8078

◆初めてのそのまた初めての川柳教室 日時▶3月12日(火)・13日(水)、10:30～12:30 会場▶あきた文学資料館 テキスト代▶1,000円 申込▶川柳銀の笛吟社の長谷川さん ☎(864)3782

◆秋田文学愛好会公開講座

講師は文学研究者の北条常久さん。テーマは大江健三郎著「かいふく恢復する家族」、「ゆるやかな絆」。
日時▶3月26日(火)10:00～11:30 会場▶県生涯学習センター視聴覚室(山王)
問▶同会事務局 ☎(829)1182

催し

卸売市場開放デー



新鮮な魚介類、野菜、果物などをお求めいただけます。

日時▶3月16日(土)9:00～11:00
会場▶卸売市場(外旭川)
問▶あきた市場マネジメント ☎(869)5294

春休み子ども映写会

「いじわる狐ランポーの勇氣」「ねぎぼうずのあさたろう・謎のゆうれい屋敷」「草原の子テングリ」を



上映します。対象▶小学生以下のお子さんと保護者
日時▶3月24日(日)10:30～11:45
会場▶河辺総合福祉交流センター三世代交流ホール
先着▶50人 申込▶3月5日(火)から視聴覚ライブラリー ☎(882)5535(10:00～16:00) …3月11日(月)・18日(月)は除く。

みんなの掲示板②

◆秋田県聴覚障害者支援センターふれあいまつり
聴覚障がい者への理解を深めませんか。手話・要約筆記・指点字など

の体験コーナー・展示コーナー、手話パフォーマンスなどのアトラクション。14:15からは、デフバスケットボール男子日本代表チームリーダーの石川友正さんが「デフリンピック東京大会2025開催」と題した講演を行います。
日時▶3月16日(土)13:00～15:30
会場▶県社会福祉会館2階展示ホール(旭北) 問▶秋田県聴覚障害者支援センター ☎(874)8113・FAX(862)1820
*デフリンピック=聴覚障がいの者のオリンピック。

◆ファミリーエンジョイテニス

ミニラケットとスポンジボールを使用したボール遊び。
対象▶3～6歳の就学前のお子さんと保護者 日時▶3月30日(土)10:00～12:00 会場▶県スポーツ科学センター体育館(八橋)
参加費▶お子さんと保護者2人1組500円 先着▶20組
申込▶3月16日(土)までホームページから

<https://akita-tennis.com/altf/>
問▶日本女子テニス連盟秋田県支部の平野さん ☎090-2360-1665

◆秋田県赤十字芸能奉仕団主催の「愛の芸能祭」

日時▶4月6日(土)12:00～
会場▶秋田芸術劇場ミルハス中ホール 入場料▶1,000円
問▶日本赤十字社秋田県支部事業推進課 ☎(864)2731

LOOK!

市政番組今月のオススメ

15分番組「わがまち大好き秋田市長です」
3/17(日)▶学生がプロから学ぶ映画制作
未来創造人材育成・映像プロモーション事業



地域の将来を担う若者が、まちの新たな価値を見出す秋田市シティプロモーション事業と、映画制作を通じて地方創生をめざす短編映画制作プロジェクト「ミラーライアーフィルムズ」が連携して行った先進的取り組みを紹介します。

テレビ	5分番組	ABS「こんにちは秋田市から」	土 11:40～ 日 11:55～
		AAB「いきいき秋田市から」	木 15:45～ 金 15:45～
		AKT「こんばんは秋田市から」	水 22:54～
	*5分番組は秋田ケーブルテレビでも放送しています。		
ラジオ	15分番組	ABS「わがまち大好き秋田市長です」(手話通訳放送)	3/17 日 11:40～11:55
		エフエム秋田「秋田市マンデー555」	月 17:55～
		ABSラジオ「秋田市今週のいちネタ」	火 10:25～
		エフエム椿台「午後スタ」	水 13:20～

*最新情報は広報広聴課ホームページで。☎(888)5471
<https://www.city.akita.lg.jp> ■広報ID番号 1001367

情報チャンネルa

▶料金の記載がないものは無料です ▶申込方法がないものは直接会場へ

■文中「SC」はサービスセンターの略。

講座

さとびあの農山村体験講座

申し込みは、①②が3月5日(火)18:00まで、③④が3月12日(火)18:00まで農山村地域活性化センターさとびあへ。☎(893)3412

①シニア料理講座「肉みそづくり」肉みそを活用した料理も数品つくります。試食有り。日時▶3月14日(木)10:00~13:00 会場▶さとびあ(上新城) 参加費▶1,300円 定員(抽選)▶15人

②親子で自然観察 散策しながら人と森の関わりや森の多様性について学びます。対象▶小学生の親子 日時▶3月17日(日)10:00~13:00 会場▶健康の森(下浜) 参加費▶1人400円 定員(抽選)▶6組

③昔ながらの味噌づくり体験 食塩500gと入れ物をお持ちください。味噌約4.5kgを持ち帰りできます。日時▶3月20日(水)・22日(金)、10:00~12:00 会場▶重松の家(上新城) 参加費▶1,200円 定員(抽選)▶各20人

④北フランスの郷土料理、牛肉のビール煮込みとアミアンのマカロンづくり 対象▶20歳以上 日時▶3月23日(土)10:00~13:30 会場▶さとびあ 参加費▶1,500円 定員(抽選)▶15人
*アミアン=フランス北部の都市。

春のおもてなしクッキング

春野菜を中心にした、おもてなし料理をつくります。対象▶18歳以上(お子さん連れは不可) 日時▶4月16日(火)10:00~13:00 会場▶卸売市場(外旭川) 材料費など▶1,500円

定員(抽選)▶12人
申込▶はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて3月8日(金)(必着)まで、〒010-0802 外旭川字待合28 あきた市場マネジメント☎(869)5294 ホームページからもどうぞ。
<https://akitamarketmanagement.jimdofree.com/>

青少年教室

対象は市内に在住または通勤・通学しているかた。会場は市役所3階中央市民SC。申し込みは、3月4日(月)12:00から(4日は39歳以下のかたのみ受け付け)生涯学習室へ。☎(888)5810

◆初めてつくる料理の基本(洋食) オムライス、ポテトサラダ、コンソープをつくります。日時▶3月16日(土)10:00~13:00 会場▶調理室 材料費▶1,000円 先着▶12人

◆パーソナルカラー体験 イエローベース・ブルーベースの体験などを行い自分に似合った色を探します。日時▶3月19日(火)19:00~20:30 会場▶洋室4 先着▶16人

サンライフへGO!

対象は19歳以上。会場はサンライフ秋田。申し込みは、3月2日(土)10:00からサンライフ秋田へ。☎(863)1391

◆Wの刺激(脳と足裏)「青竹エクササイズ」 日時▶3月21日(木)14:00~15:15 受講料▶950円 先着▶15人

◆アクアリラックス 水中での軽運動。日時▶4月5日(金)から26日(金)までの毎週金曜、9:15~10:30 受講料▶3,600円 先着▶25人

◆楽しく筋力アップ 自分の体重を利用したトレーニング。日時▶4月8日(月)・15日(月)、5月13日(月)・20日(月)、18:30~19:45 受講料▶3,840円 先着▶20人

女子フットボール教室

初心者から経験者まで、基礎から元Jリーガーのブラウブリッツ秋田前山恭平さんとフットボールを楽しもう!サイン会と写真撮影も。対象(女性のみ)▶①ジュニア編=6歳~小学6年生、②一般編=中学生以上 日時▶4月20日(土)、①14:00~15:30、②16:00~17:30 会場▶秋田テルサ体育館 受講料▶1,800円 先着▶各20人 申込▶3月9日(土)10:00から秋田テルサ☎(826)1800

コミュニケーションカフェ

テーマは「伝えたいことが伝わる話し方」。進行役はあきたAT研究会。日時▶3月16日(土)13:30~15:00 会場▶中央市民SC洋室2・3(市役所3階) 先着▶10人 申込▶3月4日(月)9:00から生活総務課☎(888)5650

シニア向け市民文化講座「孫と楽しむ絵本」

講師は前河辺分館長の吉田真理子さん、元学校司書の麻木久美子さん。子ども向けの絵本や手遊び、わらべ歌などを紹介。読み聞かせ方のアドバイスも。対象▶60歳以上 日時▶3月23日(土)13:30~15:00 会場▶河辺総合福祉交流センター 先着▶16人 申込▶3月3日(日)10:00から直接カウンターか電話できららとしょかん明德館河辺分館 ☎(881)1202

表紙のはなし

やわらかい日の光が差し込むセリオンリストに入ると、フワッと寒さが溶けて恋しかった春のあたたかさに包まれました。ぽつりぽつりと咲いた紅梅を眺めながら「もう少しで春だね」と、見つけた「小さい春」をスマホで撮影しながら楽しむ人の姿が多く見られました♪

